

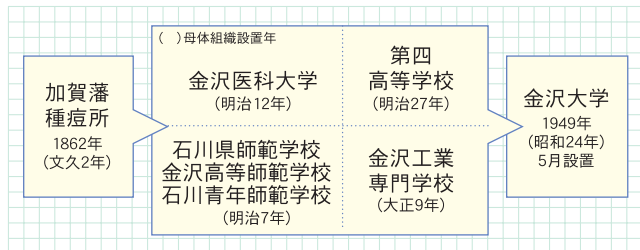


KANAZAWA UNIVERSITY  
DATA 2007

- 1 組織・沿革
- 2 入学状況(学部)
- 3 在籍者数及び附属学校児童・生徒・園児数
- 4 卒業後の進路
- 5 教育
- 6 研究
- 7 科学研究費補助金
- 8 産学連携
- 9 社会貢献
- 10 生涯学習
- 11 国際交流・外国人留学生
- 12 附属図書館・資料館
- 13 附属病院
- 14 収入・支出予算額
- 15 職員数
- 16 キャンパス面積

# 1 組織・沿革

加賀藩種痘所を源流とし、  
長崎大学、東京大学について  
国立大学で3番目に歴史のある  
8学部、5研究科、1研究所の総合大学。



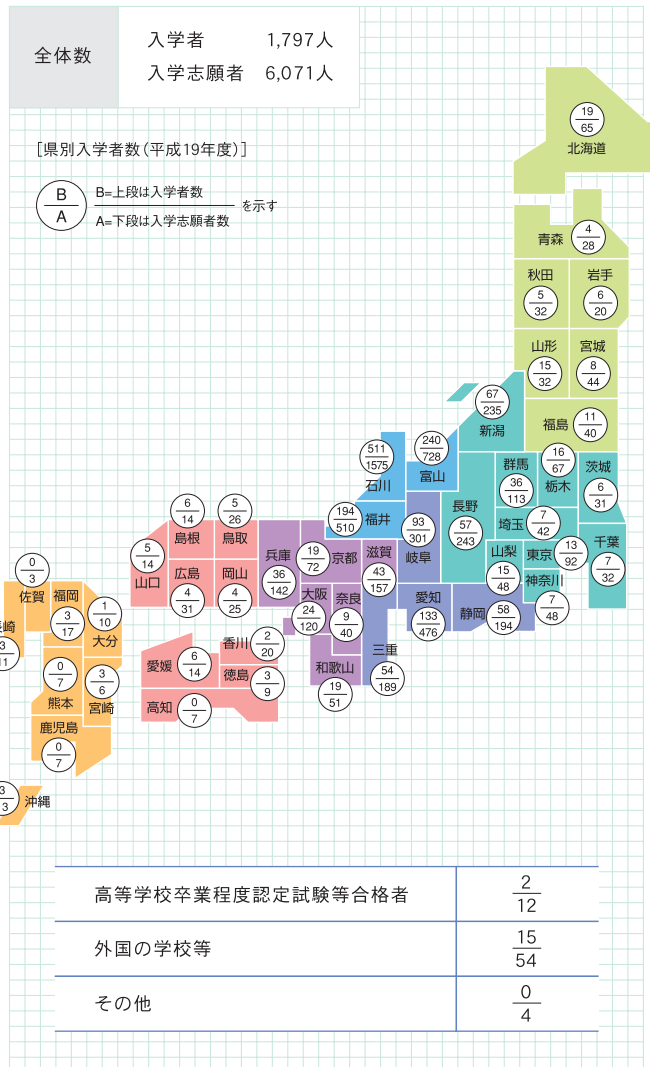
|   |   |
|---|---|
| 8学部<br>文学部／教育学部<br>法学部／経済学部<br>理学部／医学部<br>薬学部／工学部                   | がん研究所<br>附属図書館<br>医学部附属病院   |
| 大学院5研究科<br>教育学研究科<br>医学系研究科<br>人間社会環境研究科<br>自然科学研究科<br>法務研究科(法科大学院) | 学内共同教育研究施設<br>大学教育開放／学際科学実験／総合メディア基盤<br>共同研究／留学生／外国語教育研究<br>環日本海域環境研究／大学教育開発・支援<br>子どものこころ発達研究／環境保全 の各センター<br><br>学内共同利用施設<br>極低温研究室／資料館／埋蔵文化財調査センター<br>技術支援センター／インキュベーション施設<br>ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー |

- 加賀藩種痘所など、様々な学校の歴史と伝統を引き継ぎ、昭和24(1949)年5月に新制大学として発足しました。
- 平成16(2004)年4月に設置者を国から国立大学法人に変え、新たな一歩を踏み出しました。
- 現在は、文・教育・法・経済・理・医・薬・工の8学部のほか、大学院5研究科、がん研究所などで構成されています。
- 平成20(2008)年、現行の8学部・25学科・課程を3学域・16学類に再編・統合し、社会の要請に応じた優れた人材の育成と、時代が求める新しい学問領域の開拓を図ります。

# 2 入学状況 (学部)

地元北陸三県を中心に、全国各地から  
入学者があつまる総合大学。

- 入学者の地域別内訳は、北陸3県が53%、東海地域が19%、関東・甲信越地域が13%、近畿地域が8%の順になっています。



# 3 在籍者数 及び附属学校児童・生徒・園児数

附属学校を含め  
約**12,300**人の学生が在籍。  
うち女子学生は4,334人(約**35%**)。

[学部等別在籍者数]

(単位:人)

| 学部   | 在籍者数             | 研究科            | 在籍者数           |
|------|------------------|----------------|----------------|
| 文学部  | 773(480:62%)     | 大学院修士(博士前期)課程  | 1,332(333:25%) |
| 教育学部 | 906(506:56%)     |                |                |
| 法学部  | 842(335:40%)     | 大学院博士(博士後期)課程  | 1,020(268:26%) |
| 経済学部 | 894(281:31%)     |                |                |
| 理学部  | 828(148:18%)     | 専門職学位課程(法務研究科) | 119(37:31%)    |
| 医学部  | 1,485(750:51%)   |                |                |
| 薬学部  | 326(139:43%)     | 計              | 2,471(638:26%) |
| 工学部  | 2,003(196:10%)   | その他専攻科・別科      | 51(49:96%)     |
| 計    | 8,057(2,835:35%) |                |                |

合計 (収容定員 9,468) 10,579(3,522:33%)

( )内の数値は女子学生の人数及び割合です。

■附属学校児童・生徒・園児数は、幼稚園139人,小学校644人,中学校477人,高等学校366人,特別支援学校60人の計1,686人です。

[教育学部附属学校在籍者数]

(単位:人)

| 学校名 | 在籍者数         | 学校名    | 在籍者数         |
|-----|--------------|--------|--------------|
| 幼稚園 | 139(67:48%)  | 高等学校   | 366(169:46%) |
| 小学校 | 644(315:49%) | 特別支援学校 | 60(23:38%)   |
| 中学校 | 477(238:50%) |        |              |

合計 1,686(812:48%)

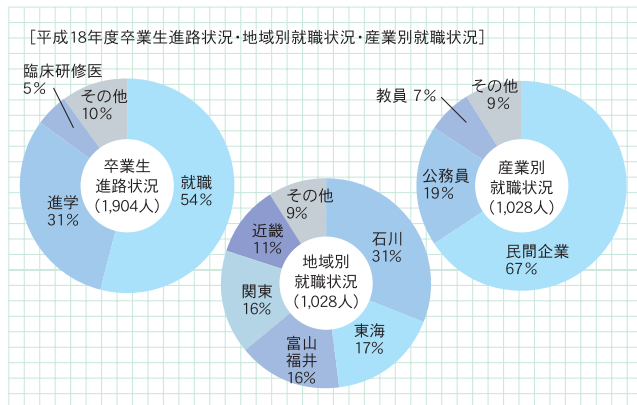
( )内の数値は女子児童・生徒の人数及び割合です。

# 4 卒業後の進路

学部卒業生の約**3割**が大学院へ進学。  
理系学部においては**61%**以上が進学。

■学部卒業生の累計は、71,362人に達し、社会の各方面で活躍しています。

■平成18年度学部卒業生(1,904人)の約3割が大学院へ進学。就職者の約2割が公務員。就職エリアは北陸が47%でトップ(石川県31%)。



国家公務員Ⅱ種試験合格者数で  
国公立大学**トップ**(行政,技術系ともに)。  
官公庁へ多くの人材を輩出,司法試験でも健闘。

■金沢大学では、就職支援室が中心となって、就職指導・支援の充実を図るとともに、大学生協とタイアップして公務員試験対策講座を開講するなど、資格取得に向けた支援の強化を図っています。

■そのひとつの成果として、地方公務員試験合格者数は全国大学中でも常に上位を占め、難易度がそれに類する国家公務員Ⅱ種試験でも平成19年度合格者(行政)は118名,(技術系)32名となり,国公立大学中でともに1位となっています。

■また、平成19年度の国家公務員Ⅰ種試験に19名の合格者、19年度新司法試験に8名の合格者を出すなど、難関と言われる国家試験でも健闘しています。

[平成19年度国家Ⅰ種出身大学別合格者数一覧]

| 順位 | 大学名    | 合格者数 | 順位 | 大学名    | 合格者数 | 順位 | 大学名    | 合格者数 |
|----|--------|------|----|--------|------|----|--------|------|
| 1  | 東京大学   | 437  | 7  | 北海道大学  | 58   | 13 | 立命館大学  | 31   |
| 2  | 京都大学   | 174  | 8  | 大阪大学   | 46   | 14 | 筑波大学   | 28   |
| 3  | 早稲田大学  | 85   | 9  | 東京工業大学 | 36   | 15 | 東京農工大学 | 23   |
| 4  | 東北大学   | 74   | 10 | 中央大学   | 35   | 15 | 神戸大学   | 23   |
| 5  | 慶應義塾大学 | 72   | 11 | 一橋大学   | 34   | 17 | 金沢大学   | 19   |
| 6  | 九州大学   | 61   | 12 | 東京理科大学 | 32   | 17 | 名古屋大学  | 19   |

人事院資料より

# 5 教育

文科省競争的資金に積極的に応募、獲得。

■ 文部科学省では、大学教育改革を推進するため、国公私立大学を通じた競争的環境の下で、各大学の優れた取組に重点的な財政支援を行っており、金沢大学はこれらに積極的に応募し、獲得しています。

[平成18年度]

- 『魅力ある大学院教育』イニシアティブに係る教育プログラム(大学院GP)には、全国の大学等から268件が申請、46件が選定されました。金沢大学からは「臨地相互交流型教育・研究プログラム」が選定されています。
- 「資質の高い教員養成推進プログラム」(教員養成GP)には、全国の大学等から92件が申請、24件が選定されました。金沢大学からは「WEB教育実習ノートによる自主学習の支援-」なるため実習ノート」を活用した高等学校教員養成における訪問対話型教育実習指導・評価システムの構築-」が選定されています。
- 「地域医療等社会的ニーズに応じた質の高い医療人養成推進プログラム」(医療人GP)には、全国の大学病院等から55件が申請、11件が選定されました。金沢大学からは「周生期医療専門医養成支援プログラム」が選定されています。
- 「大学教育の国際化推進プログラム」に、金沢大学からは「国際人養成のための新教育プログラムの編成-国際学類設置計画の支援を指して-」と「近現代東アジア史の構築とその通用性の追求(4人)」が選定されています。

[平成19年度]

- 「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」(学生支援GP)には、全国の大学等から272件が申請、70件が採択されました。金沢大学から「心と体の育成による成長支援プログラム-社会に幸せをもたらす生活の知恵を持った学生の育成-」が選定されています。
- 「大学院教育改革支援プログラム」(大学院GP)には、全国の大学等から355件が申請、126件が採択されました。金沢大学から「プロジェクト研究を通じた自立的研究者養成」が、また神戸大学、九州大学及び愛媛大学との共同申請の大学連合による計算科学の最先端人材育成」が選定されています。
- 「がんプロフェッショナル養成プラン」には、全国国公私大学の共同で20件の申請があり、18件が採択されました。金沢大学が富山大学、福井大学、金沢医科大学及び石川県立看護大学との共同申請が選定されています。

学生の教養教育の満足度は、  
全国**22**位、国立大学**4**位。  
学位授与数は全国**16**位。

[平成17年度大学別学位(課程博士)授与者ランキング]

| 順位 | 大学名   | 授与件数  | 順位 | 大学名      | 授与件数 |
|----|-------|-------|----|----------|------|
| 1  | 東京大学  | 1,126 | 7  | 名古屋大学    | 406  |
| 2  | 京都大学  | 729   | 8  | 東京工業大学   | 382  |
| 3  | 大阪大学  | 722   | 9  | 広島大学     | 325  |
| 4  | 東北大学  | 632   | 10 | 筑波大学     | 308  |
| 5  | 九州大学  | 497   | 11 | 神戸大学     | 298  |
| 6  | 北海道大学 | 468   | 12 | 千葉大学     | 251  |
|    |       |       | 13 | 岡山大学     | 236  |
|    |       |       | 14 | 東京医科歯科大学 | 217  |
|    |       |       | 15 | 新潟大学     | 187  |
|    |       |       | 16 | 金沢大学     | 183  |
|    |       |       | 17 | 慶應義塾大学   | 171  |
|    |       |       | 18 | 早稲田大学    | 166  |

朝日新聞社「大学ランキング2008年度版」より

# 6 研究

世界に誇る知の創造  
「文科省21世紀COEプログラム」に選定。  
平成16年度は  
採択率1割以下の難関を突破。

■ 21世紀COEプログラムは文部科学省が、世界的な研究教育拠点の形成を重点的に支援するもので、金沢大学では、16年度に「発達・学習・記憶と障害の革新的脳科学の創成」が選定されています。

学術論文被引用数、国内**14**位、世界**352**位。  
薬学・毒性学分野では国内**8**位、  
臨床医学分野では同**9**位。

■ 大学の研究面の成果や実績を示す指標のひとつとして「学術論文」の引用数がありますが、(社)国立大学協会「21世紀日本と国立大学の役割」によれば、自然科学・工学の分野において世界の大学論文の被引用回数によってランクすると、金沢大学は国内大学で14位(研究所含めて16位)、世界352位にランクされています。  
■ 分野別では、薬学・毒性学分野では国内8位、臨床医学分野では同9位となっています。

[自然科学・工学 学術論文被引用数ランキング]

| 国内 | 国外  | 大学名   | 論文数    | 被引用数    |
|----|-----|-------|--------|---------|
| 1  | 14  | 東京大   | 61,940 | 677,440 |
| 2  | 31  | 京大    | 44,553 | 463,987 |
| 3  | 35  | 阪大    | 39,129 | 422,583 |
| 4  | 76  | 東北大   | 35,635 | 274,003 |
| 5  | 97  | 名古屋大  | 25,116 | 228,760 |
| 6  | 113 | 九州大   | 25,690 | 204,761 |
| 7  | 148 | 北海道大  | 24,052 | 175,062 |
| 8  | 173 | 東京工業大 | 21,479 | 154,856 |
| 9  | 221 | 筑波大   | 15,549 | 124,594 |
| 10 | 264 | 広島大   | 14,482 | 105,186 |
| 11 | 307 | 千葉大   | 10,501 | 89,080  |
| 12 | 310 | 慶應義塾大 | 10,848 | 87,835  |
| 13 | 329 | 神戸大   | 9,121  | 82,569  |
| 14 | 352 | 金沢大   | 8,255  | 76,515  |

(社)国立大学協会『21世紀日本と国立大学の役割』より

# 7 科学研究費補助金

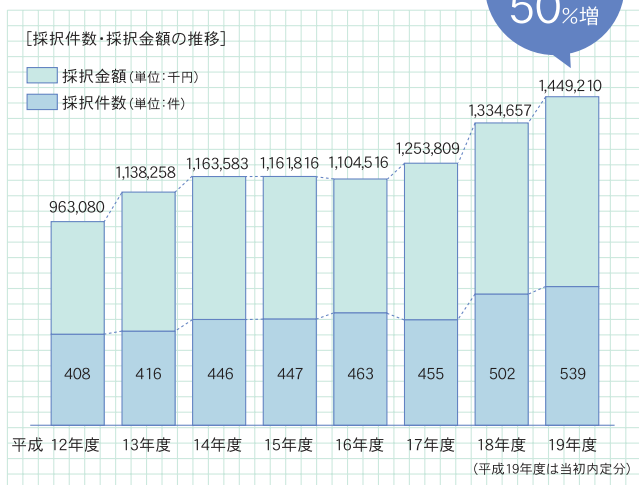
日本の学術振興のためにすぐれた研究を支援する「科学研究費補助金」の新規採択件数は全国**16**位。  
金沢大学の研究が認められている証し。

[平成19年度科学研究費補助金 採択件数ランキング(新規採択分)]

| 順位 | 大学・機関名 | 採択件数  | 順位 | 大学・機関名 | 採択件数 | 順位 | 大学・機関名 | 採択件数 |
|----|--------|-------|----|--------|------|----|--------|------|
| 1  | 東京大学   | 1,039 | 7  | 北海道大学  | 508  | 13 | 千葉大学   | 247  |
| 2  | 京都大学   | 848   | 8  | 筑波大学   | 342  | 14 | 理化学研究所 | 244  |
| 3  | 東北大学   | 778   | 9  | 広島大学   | 332  | 15 | 岡山大学   | 238  |
| 4  | 大阪大学   | 767   | 10 | 神戸大学   | 300  | 16 | 金沢大学   | 222  |
| 5  | 九州大学   | 565   | 11 | 慶應義塾大学 | 295  | 17 | 長崎大学   | 182  |
| 6  | 名古屋大学  | 521   | 12 | 東京工業大学 | 293  | 18 | 早稲田大学  | 177  |

注1) 研究代表者の所属する研究機関により整理している。

金沢大学の新規+継続の採択金額は、**14億4921万円**。  
7年前に比べて**50%**増。



- 科学研究費補助金の平成19年度予算は1,913億円で、政府全体の科学技術関係経費の5%、競争的研究資金の約40%を占めています。
- 金沢大学では、科学研究費補助金の申請率に応じた部局への予算配分を行ったり、申請書作成のための説明会を開くなどの取組により、科学研究費補助金の一層の獲得増をめざしています。

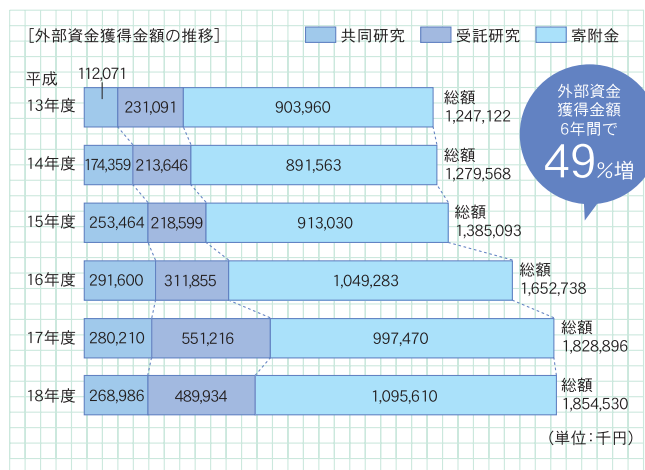
# 8 産学連携

「金沢大学共同研究センター」を窓口として産学連携を積極的に推進。

- 平成18年度の共同研究・受託研究の合計件数は283件で、6年前に比べて1.65倍に増えており、全国の国公立大学の中では28位です。
- 共同研究は、全国の国公立大学の中では、件数別で24位、研究費別で30位です。  
(文科省「平成18年度大学等における産学連携等実施状況調査」より)

外部資金獲得額は6年間で**49%**増。

- 金沢大学における平成18年度の共同研究、受託研究、寄附金を合わせた外部資金は、18億5,453万円となっており、外部資金獲得を積極的に図っています。



特許出願は**50**件 特許実施許諾契約**14**件締結、  
特許実施料収入 全国**6**位。

- 金沢大学では法人化後、発明はすべて機関所属とし、発明者からの届出を受けて、将来、特許としての保有して価値のあるものについて厳選して特許出願しています。
- 平成18年度は71件の発明届出に対し、50件を出願しました。
- また、平成18年度は過去に出願した特許のうち14件を企業に技術移転し、特許実施料収入は全国6位となっています。

# 9 社会貢献

全国の国立大学をリードし、積極的に社会貢献活動を実施。

■金沢大学は、平成14年度に「地域貢献推進室(現・社会貢献室)」を設置、全国に先駆けて「地域貢献コーディネーター」を配置しました。文部科学省の競争的資金や民間ファンドの支援を獲得するなど、積極的に事業を展開しています。

|        |   |
|--------|---|
| 平成14年度 | 文部科学省地域貢献特別支援事業の第1次5大学に選定(～16年度)                            |
| 平成17年度 | 文部科学省特別教育研究経費(連携融合事業)「里山プロジェクト」と「地域活性化プロジェクト」の2事業が採択(～21年度) |
| 平成18年度 | 三井物産環境基金の支援を受け「能登半島・里山里海自然学校」を設立(平成18年7月～平成21年6月)           |
| 平成19年度 | 科学技術振興調整費(地域再生人材創出拠点の形成)に「能登里山マイスター養成プログラム」が採択(～23年度)       |



## 角間の里山自然学校

角間キャンパスの面積200%<sup>※</sup>(東京ディズニーランドのテーマパークエリア51%<sup>※</sup>の約4倍)の3分の1にあたる70%<sup>※</sup>の里山ゾーンを活用し、市民らに多様な自然体験・生涯学習プログラムを提供。市民ら約8,000人が参加しました。(平成18年度実績)



## 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」

白山麓旧白峰村から築300年の豪農民家を移築し、大学と地域の交流拠点としてオープン。市民ら約11,000人が訪れ(平成18年度実績)、さまざまな交流活動をおこなっています。平成18年度金沢都市美文化賞を受賞しました。

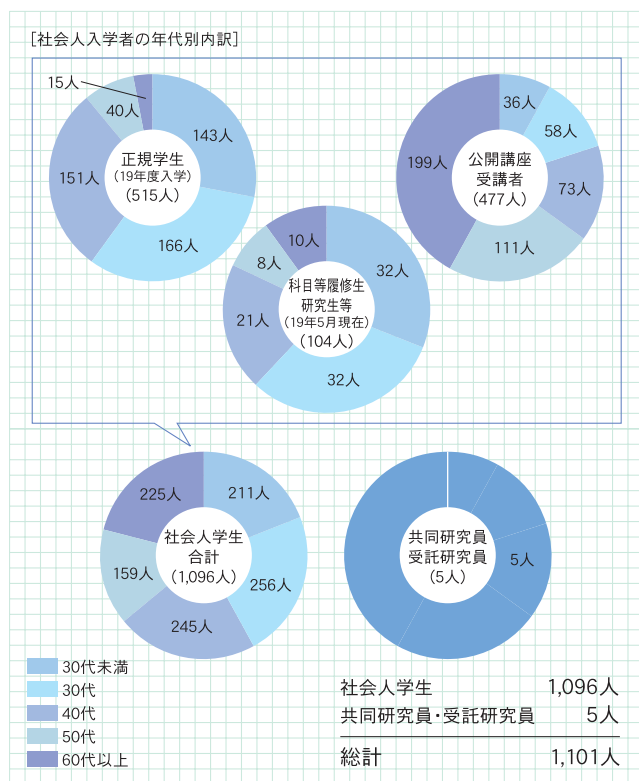
# 10 生涯学習

1,101名の社会人学生が学ぶ。  
社会人学生は20代から60代以上と、  
年齢や活躍するフィールドも様々。

金沢大学は、地域の人たちの「学びたい」という気持ちに応えるべく、大学を幅広く開放しています。

■金沢大学では、公開講座、オープンキャンパスなど様々な形態で開かれた大学づくりを推進し、行政・関係団体・グループなどと協力し合いながら、各界各層の市民の皆さまの生涯にわたる学習活動へのお手伝いをさせていただいています。

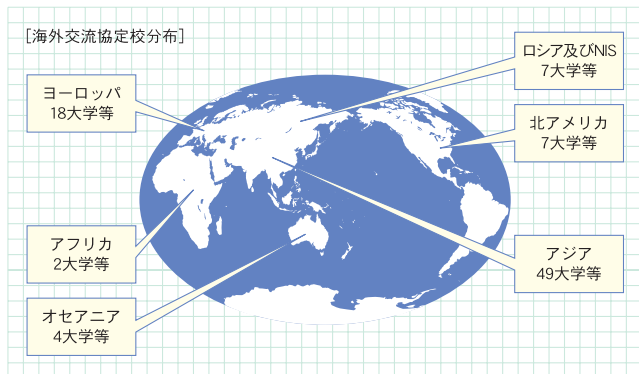
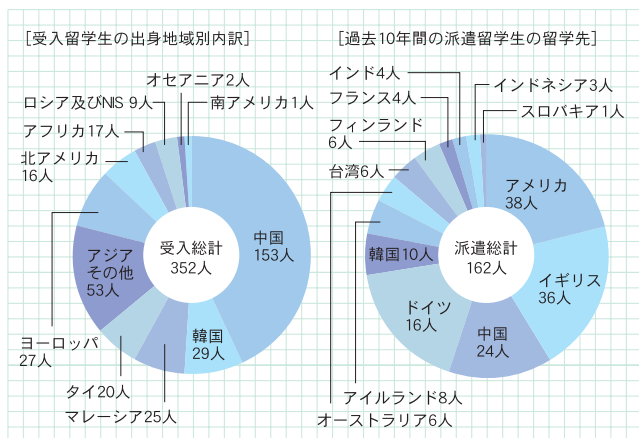
■昭和51年以来、公開講座受講者は12,293人、大学が県内の市や町と連携して行っている市町共催講座の受講者は58,314人(大学教育開放センター調べ)となるなど大学の有する資源としての専門性を生かし、生涯学習社会の構築に寄与しています。



# 11 国際交流・外国人留学生

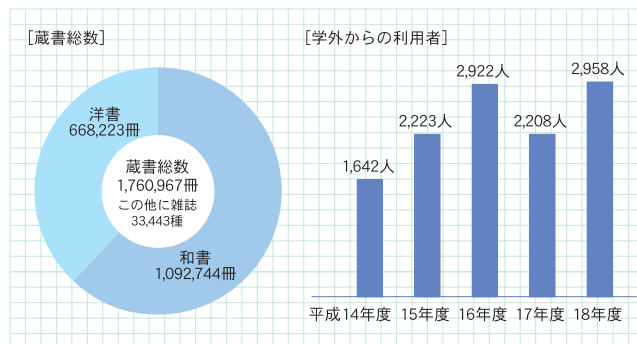
環日本海の基幹大学、東アジアの**アカデミアの拠点**としてアジア地域との交流を積極的に推進。毎年20名余の学生が協定校に留学(期間3ヶ月～1年)。

- 金沢大学の留学生数は、世界42カ国・地域からの計352人。うち80%にあたる280人がアジアからの留学生。金沢大学の交流協定校の半数以上がアジアの機関です。
- 留学先で多い国は、アメリカ、イギリス、中国です。このほか、アメリカ、ドイツ、韓国の協定校の短期語学研修プログラムに学生を派遣するなど海外留学を促進しています。



# 12 附属図書館・資料館

附属図書館の蔵書数は約**176万冊**。地域住民や社会人の方々にも開放し、学外の利用者が多いのも特徴。



- 附属図書館は、中央図書館(角間キャンパス北地区)医学部分館(宝町・鶴間キャンパス)、自然科学系図書館(角間キャンパス南地区)の3館で構成され、それぞれが分担して資料の収集・提供を行っています。
- 蔵書には、金沢大学の前身校である第四高等学校や金沢医科大学などから引き継いだ歴史的資料や、故暁鳥敏師寄贈の「暁鳥文庫」など貴重なコレクションが含まれています。
- 県内公共図書館と協力して図書館ネットワークを形成しており、来館の利用者(北陸3県在住者)に直接貸出をするほか、近くの公共図書館でも貸出の申し出を受け付けています。
- 中央図書館は日曜日も開館し、社会人や地域住民に積極的に開放しています。
- 金沢大学学術情報リポジトリ(KURA)により、本学教職員が本学における教育・研究活動の結果として生み出した学術論文、紀要などの学術的な情報(コンテンツ)を電子的な形態で保存し、インターネット上で世界に向け公開中。

「暁鳥文庫」:石川県白山市北安田町浄土真宗大谷派明達寺元住職、暁鳥敏(あけがらすはや)師旧蔵の図書。師は、昭和24年創立間もない金沢大学に、各分野に渡る膨大な個人蔵書約5万冊を寄贈しました。うち13,500冊が仏教関係図書。金沢大学では、毎年4月に記念式典及び記念講演会を開催しています。

- 資料館は平成元年、金沢大学の角間移転を機に設立され、文化史、自然史、科学史にわたる「学術標本」及び「大学史料」を保存・公開しています。主なコレクションとして、加賀藩校「明倫堂」「経武館」扁額、第四高等学校の物理機器、暁鳥敏師収集の陶磁器コレクションなどがあります。

「明倫堂」,「経武館」:加賀藩は1792年(寛政4年)に藩校「明倫堂」を設置し、主に儒教の経典を教授しました。「経武館」は明倫堂と同時に設置された武道場です。幕末から明治初期にかけ、加賀藩では明倫堂のほかにも多くの教育機関がつくられ、西欧の近代科学が導入されました。金沢大学の起源はこれらの教育機関にたどることができます。

# 13 附属病院

1日の平均患者数は**2,417人**。  
 ベッド数は**832床**。看護師594人を含む  
 合計**1,283人**のスタッフで  
 手厚い医療・看護を実施。

(平成18年度)

| 病院名      |    | 医学部附属病院 |          |
|----------|----|---------|----------|
| 診療科数     |    | 30科     |          |
| ベッド数     |    | 832床    |          |
| 診療<br>状況 | 外来 | 延患者数    | 409,604人 |
|          |    | 1日平均患者数 | 1,679人   |
|          | 入院 | 延患者数    | 269,430人 |
|          |    | 1日平均患者数 | 738人     |

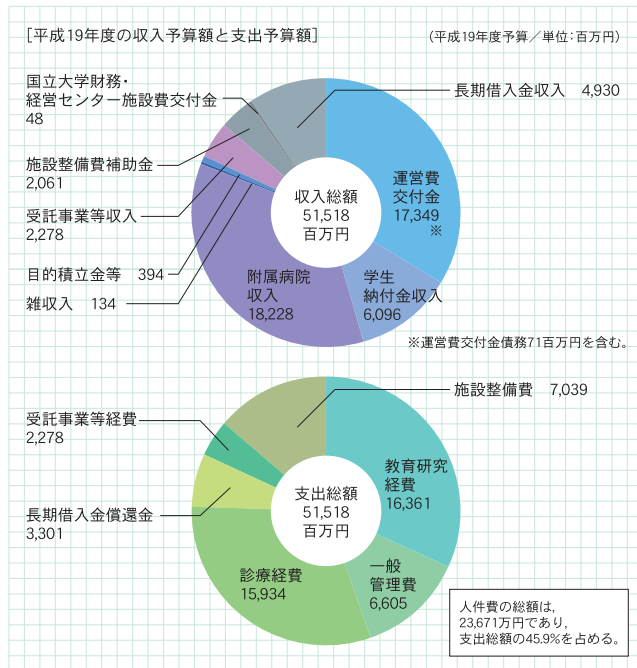
※外来診療日数244日 ※診療科数は平成19年7月1日現在のものです。

臓器別に計**30診療科**と、  
 平成17年秋に完成した新中央診療棟により、  
 さらに高度で先進の医療が可能に。

- 医学部附属病院は特定機能病院、救急病院などの指定を受けています。
- 近年、病院の機能や役割は細分化され、大学病院、地域の病院・診療所が役割分担し、それぞれの役割を果たすことが重要になっています。医学部附属病院は、高度で良質な医療を提供する特定機能病院として、患者のかかりつけ医である地域の病院・診療所、そして保健行政機関、医師会等との地域医療支援ネットワークづくりを進めています。また、平成18年8月「がんの国家プロジェクト」に呼応し医学部、がん研究所と一体となりがん高度先進治療センターを設置、これらの実績が認められ、平成19年1月には厚生労働省から都道府県がん診療連携拠点病院の指定を受けました。
- 平成17年10月にオープンした新中央診療棟には、手術部、放射線部、検査部等の12の診療支援部門が移転し、遠隔操作型内視鏡下手術装置(手術用ロボット)や最新の手術台など、最先端の医療用設備が導入され、高度先端医療を支える基盤が整備されています。
- 附属病院では、「患者にとって利用しやすい病院」「信頼される病院」をめざし、「市民モニター制度」を設けています。市民モニターからの意見を病院全体の経営や他の病院との役割分担などに反映させていくこととしています。

# 14 収入・支出予算額

平成19年度予算額は、約**515億円**。



- 国からの運営費交付金約173億円は、収入予算額の約34%を占め、平成19年度予算では、全国の国立大学の運営費交付金の多い順から17番目となっています。

[平成19年度運営費交付金ランキング] (単位:百万円)

| 順位 | 大学・機関名 | 金額     | 順位 | 大学・機関名 | 金額     | 順位 | 大学・機関名   | 金額     |
|----|--------|--------|----|--------|--------|----|----------|--------|
| 1  | 東京大学   | 89,943 | 7  | 北海道大学  | 41,192 | 13 | 千葉大学     | 19,045 |
| 2  | 京都大学   | 60,874 | 8  | 名古屋大学  | 34,655 | 14 | 東京医科歯科大学 | 18,943 |
| 3  | 東北大学   | 51,899 | 9  | 広島大学   | 27,502 | 15 | 新潟大学     | 18,470 |
| 4  | 大阪大学   | 50,538 | 10 | 神戸大学   | 22,955 | 16 | 長崎大学     | 17,322 |
| 5  | 九州大学   | 46,963 | 11 | 東京工業大学 | 22,232 | 17 | 金沢大学     | 17,278 |
| 6  | 筑波大学   | 43,395 | 12 | 岡山大学   | 19,476 | 18 | 鹿児島大学    | 16,524 |

- 金沢大学の予算額を地方自治体の19年度一般会計予算額と比較してみると、石川県の約1/10、金沢市の約1/3、白山市と同規模の金額となっています。

[平成19年度一般会計当初予算額]

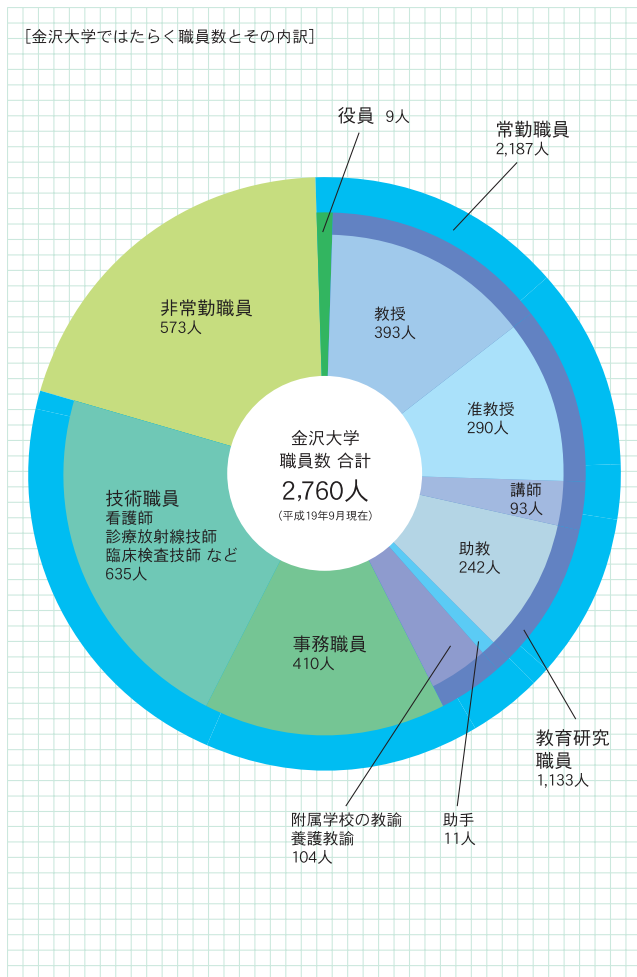
| 石川県        | 金沢市        | 白山市       |
|------------|------------|-----------|
| 513,545百万円 | 152,650百万円 | 47,348百万円 |

自治体のホームページ公表データより



# 15 職員数

平成19年9月現在、  
金沢大学で働くスタッフの数は**2,760**人。

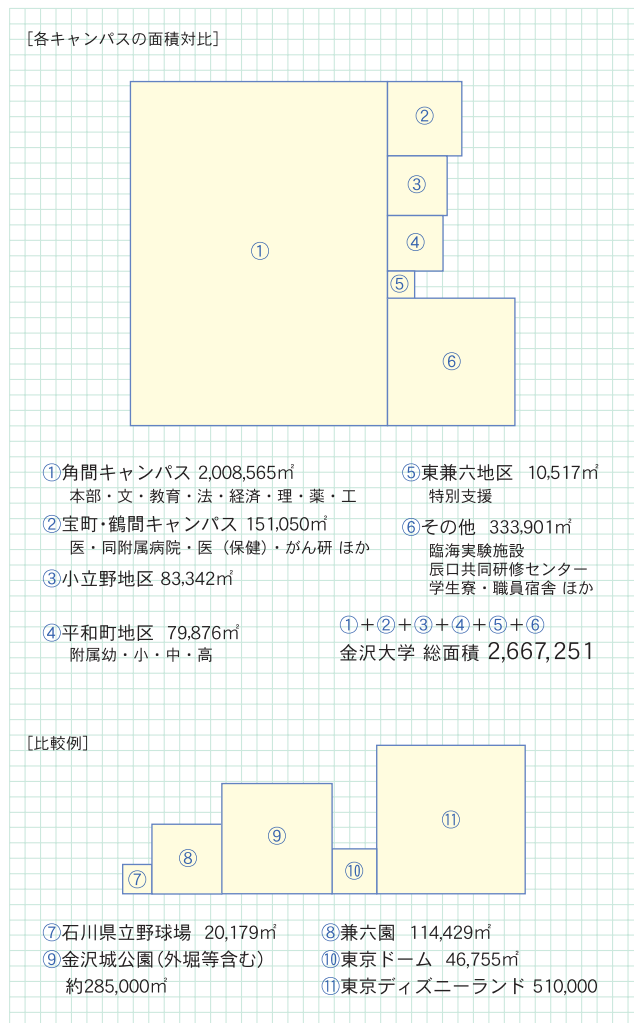


■ 金沢大学で働くスタッフ数は常勤2,187人,非常勤573人の合計2,760人。この数字は、石川県庁のスタッフ数の約6分の1。金沢市役所職員の約3分の2にあたります。

■ うち教育研究職員が1,133人。学生10人につき、教育研究職員が1人つく割合です。

# 16 キャンパス面積

豊かな緑に囲まれた  
ロケーションにある角間キャンパス。  
このメインキャンパスをはじめとする  
金沢大学の総面積は、約**266万**m<sup>2</sup>。  
東京ドームの約**57**個分。





# 金沢大学

KANAZAWA  
UNIVERSITY

編集／金沢大学 総務部 総務課 広報戦略室

所在地／〒920-1192 石川県金沢市角間町  
tel.076-264-5024 fax.076-234-4015

U R L／[www.kanazawa-u.ac.jp/](http://www.kanazawa-u.ac.jp/)

Email／[now@kanazawa-u.ac.jp/](mailto:now@kanazawa-u.ac.jp/)

※このリーフレットをお読みになったご感想をお寄せください。このリーフレットの掲載内容及び最新ニュースなどについては、「金沢大学ホームページ」でもご覧いただけます。

※データは特別な記載がある場合を除き、平成19年5月1日現在のものです。

※このリーフレットは、植林・森林認証取得木材使用など環境ISO取得工場にて作られた用紙を使用しています。